

部品交換説明書

シングルレバー混合水栓用 ヘッドパーツ

A-3830-20 A-6126-20
 A-3830-21 A-6126-70
 A-3830-70
 A-7770-20 A-7771-70
 A-7770-21 A-9698-20

商品の機能が100%発揮されるよう、
 本説明書の内容を十分ご理解のうえ
 部品交換してください。

●安全上のご注意

●部品交換完了後、各部を操作し正常に作動すると共に水漏れなどの不具合が無いことを確認してください。

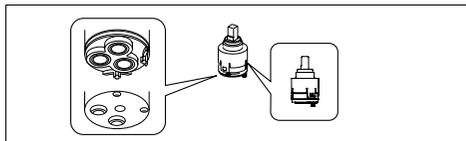
●部品交換についてのご注意

●シングルレバー混合水栓用ヘッドパーツ(A-3830-20)は、レバーハンドル・ヘッドパーツの取付構造の相違により、部品交換方法が以下の4タイプに分かれます。

- Aタイプ：レバーハンドル下の穴からレバーハンドルを固定し、ヘッドパーツを水栓本体に固定している固定ナットと化粧キャップが別体のタイプ
- Bタイプ：レバーハンドル下の穴からレバーハンドルを固定し、ヘッドパーツを水栓本体に固定している固定ナットと化粧キャップが一体のタイプ
- Cタイプ：レバーハンドルの背面側からレバーハンドルを固定しているタイプ
- Dタイプ：レバーハンドルのレバー軸正面に六角穴があるタイプ

【ヘッドパーツの種類】

【A-3830-20】【A-3830-21】【A-3830-70】【A-7770-20】【A-7770-21】(脚あり) 【A-6126-20】 【A-6126-70】 【A-7771-70】 【A-9698-20】(脚なし)



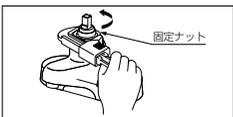
●部品交換方法 (以下、部品交換方法ではA-3830-20のイラストで説明します。)

Aタイプの場合

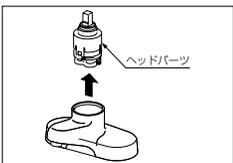
- ① 止水栓を閉じます。
 ※専用の止水栓がない場合は元栓を閉じてください。
 ※レバーハンドルを操作し、水が出ないことを確認してください。
- ② レバーハンドルを引き上げ、レバー下の穴にドライバー(プラス)を差し込み固定ネジを左に回してゆるめ、レバーハンドル、化粧キャップを引き抜いて外します。
 ※固定ネジは完全に外さなくても少しゆるめればレバーハンドルを引きぬけます。
 ※外した部品は再使用しますからなくさないでください。



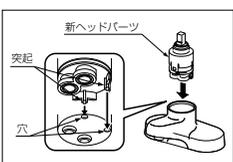
- ③ モーターレンチで固定ナットを左に回して緩め外します。



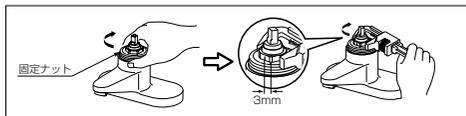
- ④ 水栓本体からヘッドパーツを引き抜いて外します。
 ※きつくて外せない場合は、再度レバーハンドルをヘッドパーツに仮セット(ネジ止め)し、レバーハンドルごと引き抜けば比較的容易に外せます。



- ⑤ 新しいヘッドパーツをセットします。
 ※新しいヘッドパーツをセットする前に水栓本体内部を水洗い清掃してください。
 ※ヘッドパーツ底面の突起部を水栓本体の穴とほぼ同じとなるような位置で回転するようにして位置合わせし、押し込みセットしてください。



- ⑥ 手で固定ナットを右に回してしっかり締め付けてから、ヘッドパーツと固定ナット間を油性ペイントなどでマーキングし、モーターレンチで固定ナットを右に約3mm程度増し締めします。
 ※固定ナットを締め過ぎるとレバー操作が重くなり、締め足りないで漏水する恐れがあります。必ずマーキングして適切に増し締めしてください。
 ※ワンホールタイプの水栓の場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、手で本体を押えながら増し締めしてください。



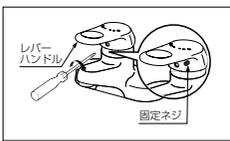
- ⑦ 化粧キャップをはめます。



- ⑧ レバーハンドルをヘッドパーツに差し込みます。
 ※止水栓を元の位置まで開け、レバーハンドルを操作し、動きがスムーズか、漏水などの不具合がないかなどを確認してください。

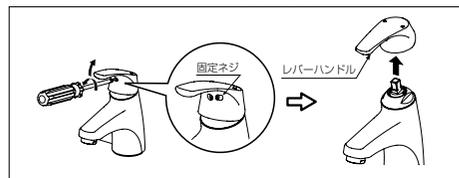


- ⑨ レバーハンドルを引き上げ、レバー下の穴にドライバー(プラス)を差し込み固定ネジを右に回してレバーハンドルを固定します。



Bタイプの場合

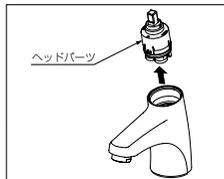
- ① 止水栓を閉じます。
 ※専用の止水栓がない場合は元栓を閉じてください。
 ※レバーハンドルを操作し、水が出ないことを確認してください。
- ② レバーハンドルを引き上げ、レバー下の穴にドライバー(プラス)を差し込み固定ネジを左に回してゆるめ、レバーハンドルを引き抜いて外します。
 ※固定ネジは完全に外さなくても少し緩めればレバーハンドルを引き抜けます。
 ※外した部品は再使用しますからなくさないでください。



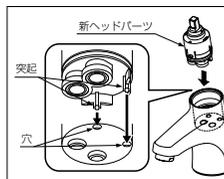
- ③ モーターレンチで固定ナットを左に回して緩め外します。
 ※ワンホールタイプの水栓の場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、本体を手で押さえながら外してください。



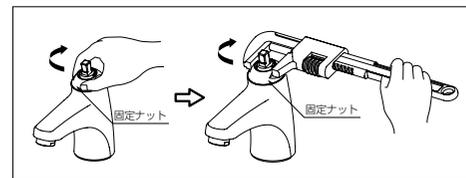
- ④ 水栓本体からヘッドパーツを引き抜いて外します。
 ※きつくて外せない場合は、再度レバーハンドルをヘッドパーツに組み付け、レバーハンドルごと引き抜けば比較的容易に外せます。



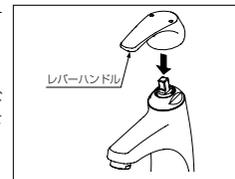
- ⑤ 新しいヘッドパーツをセットします。
 ※新しいヘッドパーツをセットする前に水栓本体内部を水洗い清掃してください。
 ※ヘッドパーツ底面の突起部を水栓本体の穴とほぼ同じとなるような位置で回転するようにして位置合わせし、押し込みセットしてください。



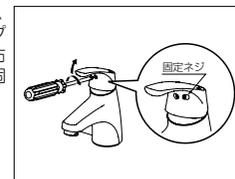
- ⑥ 手で固定ナットを右に回してしっかり締め付けてから、モーターレンチで固定ナットを右に約3mm程度増し締めします。
 ※固定ナットを締め過ぎるとレバー操作が重くなり、締め足りないで漏水する恐れがあります。
 ※ワンホールタイプの水栓の場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、手で本体を押えながら増し締めしてください。



- ⑦ レバーハンドルをヘッドパーツに差し込みます。
 ※止水栓を元の位置まで開け、レバーハンドルを操作し、動きがスムーズか、漏水などの不具合がないかなどを確認してください。



- ⑧ レバーハンドルを引き上げ、レバー下の穴にドライバー(プラス)を差し込み固定ネジを右に回してレバーハンドルを固定します。



使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

お客様ご相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話

などではご利用できない場合がございます。

下記番号をご利用下さい。

TEL 0562-40-4050

FAX 0562-40-4053

修理のご依頼は

お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-4100

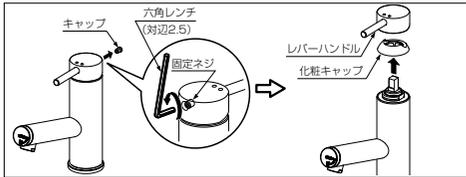
受付時間 9:00~20:00 (365日受付)

FAX ☎ 0120-179-456

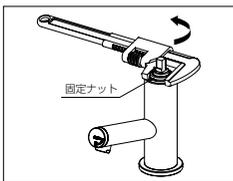
ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>

Cタイプの場合

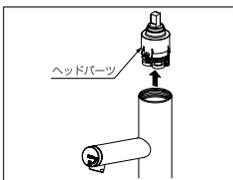
- ①止水栓を閉じます。
 ※専用の止水栓がない場合は元栓を閉じてください。
 ※レバーハンドルを操作し、水が出ないことを確認してください。
- ②精密ドライバー（マイナス）でキャップを外し、六角レンチ（対辺2.5）で固定ネジを左に回してゆるめ、レバーハンドル、化粧キャップを引き抜いて外します。
 ※六角レンチ（対辺2.5）は市販品で結構ですが、専用工具（LIXIL品番：KG-28）として別途お求めいただけます。
 ※金属製レバーハンドルの固定ネジは完全に外さなくても少しゆるめればレバーハンドルを引き抜けます。
 ※外した部品は再使用しますからなくさないでください。



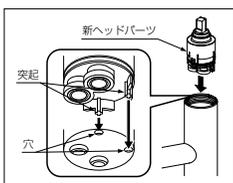
- ③モーターレンチで固定ナットを左に回して緩め外します。
 ※ワンホールタイプの水栓の場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、本体を手で押さえながら外してください。



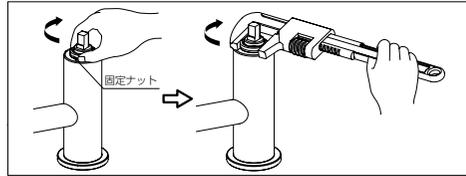
- ④水栓本体からヘッドパーツを引き抜いて外します。
 ※きつくて外せない場合は、再度レバーハンドルをヘッドパーツに組み付け、レバーハンドルごと引き抜けば比較的容易に外せます。



- ⑤新しいヘッドパーツをセットします。
 ※新しいヘッドパーツをセットする前に水栓本体内を水洗い清掃してください。
 ※ヘッドパーツ底面の突起部を水栓本体の穴とほぼ同じとなるような位置で回転するようにして位置合わせし、押し込みセットしてください。



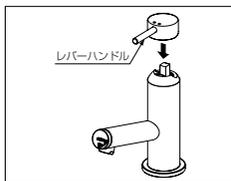
- ⑥手で固定ナットを右に回してしっかり締め付けてから、モーターレンチで固定ナットを右に約3mm程度増し締めします。
 ※固定ナットを締め過ぎるとレバー操作が重くなり、締め足りないと漏水する恐れがあります。
 ※ワンホールタイプの水栓の場合、水栓本体が共回りする恐れがありますから、手で本体を押えながら増し締めしてください。



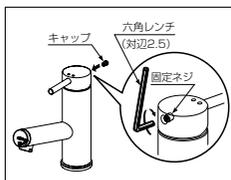
- ⑦化粧キャップをはめます。
 ※キャップはマークが正面に位置するようにはめてください。
 ※品番によっては、位置決め不要のものもあります。



- ⑧レバーハンドルをヘッドパーツに差し込みます。
 ※止水栓を元の位置まで開け、レバーハンドルを操作し、動きがスムーズか、漏水などの不具合がないかなどを確認してください。



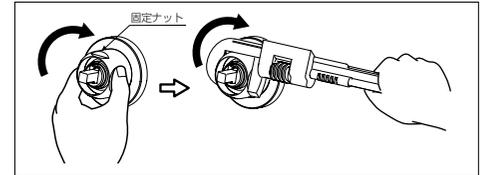
- ⑨六角レンチ（対辺2.5）で固定ネジを右に回して締め込み、レバーハンドルをヘッドパーツに固定してからキャップをはめます。



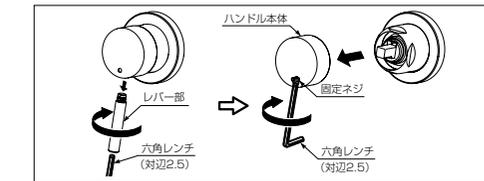
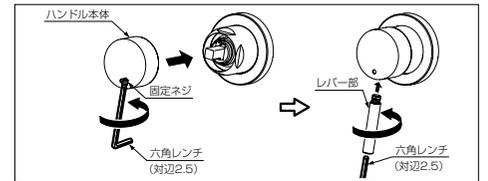
Dタイプの場合

- ①止水栓を閉じます。
 ※専用の止水栓がない場合は元栓を閉じてください。
 ※レバーハンドルを操作し、水が出ないことを確認してください。
- ②六角レンチ（対辺2.5）をレバーハンドルの軸正面の凹部にはめ、レバー部を左に回して外し、同様に六角レンチ（対辺2.5）でその奥の固定ネジを左に回してゆるめハンドル本体を引き抜いて外します。
 ※六角レンチ（対辺2.5）は市販品で結構ですが、専用工具（LIXIL品番：KG-28）として別途お求めいただけます。
 ※固定ネジは完全に外さなくても少しゆるめればレバーハンドルを引き抜けます。
 ※外した部品は再使用しますからなくさないでください。

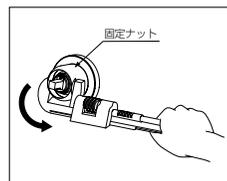
- ⑥手で固定ナットを右に回してしっかり締め付けてから、モーターレンチで固定ナットを右に約3mm程度増し締めします。
 ※固定ナットを締め過ぎるとレバー操作が重くなり、締め足りないと漏水する恐れがあります。



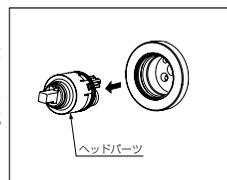
- ⑦ハンドル本体をヘッドパーツに差し込み、六角レンチ（対辺2.5）で固定ネジを右に回して固定してから、同様にレバー部をハンドル本体に手でねじ込んでから六角レンチ（対辺2.5）で右に回して増し締めしてハンドル本体に固定します。
 ※止水栓を元の位置まで開け、レバーハンドルを操作し、動きがスムーズか、漏水などの不具合がないかなどを確認してください。



- ③モーターレンチで固定ナットを左に回して緩め外します。



- ④水栓本体からヘッドパーツを引き抜いて外します。
 ※きつくて外せない場合は、再度レバーハンドルをヘッドパーツに組み付け、レバーハンドルごと引き抜けば比較的容易に外せます。



- ⑤新しいヘッドパーツをセットします。
 ※新しいヘッドパーツをセットする前に水栓本体内を水洗い清掃してください。
 ※ヘッドパーツ底面の突起部を水栓本体の穴とほぼ同じとなるような位置で回転するようにして位置合わせし、押し込みセットしてください。

